



ジャンプ式折りたたみ傘 手元の飛び出しによる事故を防ぐために

● 収納方法を確認しましょう

ジャンプ式折りたたみ傘は内部に強力なバネが入っています。収納しようとして飛び出した手元が顔や身体に当たって重篤なけがをする事故が起きています。使用する際には取扱説明書をよく読み、手元の飛び出しに十分に注意しましょう。



カチッと音がするまで押し縮める

取扱説明書や注意表示で禁止している収納方法の例

● 飛び出し防止機能が備わった商品を選択しましょう

手元を収納する途中で手を放しても、手元が飛び出さずに止まる「飛び出し防止機能」が備わった商品が販売されています。購入する場合は、このような商品を選択するようにしましょう。



本内容の詳細は、独立行政法人
国民生活センター公式サイトに
掲載しています。
<http://www.kokusen.go.jp/>

くらしの危険

最新号やバックナンバーは
こちらからご覧いただけます。



公式サイト「くらしの危険」コーナー
<http://www.kokusen.go.jp/kiken/index.html>

●「くらしの危険」は、全国の消費生活センター、医療機関等から収集した情報をもとに、被害や事故の未然防止・拡大防止のために作られています。●特定の商品・サービス等を推奨するものではありません。●商品やサービス、設備によって起きた事故の情報を最寄りの消費生活センターにお寄せください。●無断転載はお断りいたします。



独立行政法人
国民生活センター

〒252-0229 神奈川県相模原市中央区弥栄3-1-1 TEL: 042-758-3165 ● 2019年 11月発行
イラスト：川崎 敏郎

くらしの危険

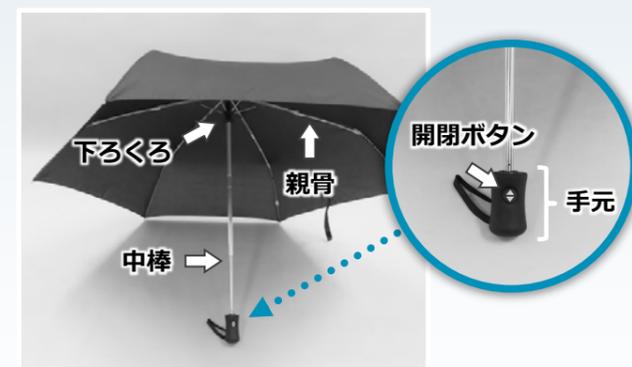
Number
352

飛び出した手元で大けがに！ ジャンプ式折りたたみ傘

ジャンプ式折りたたみ傘を収納しようとして、勢いよく飛び出した「手元」が顔や身体に衝突し、けがをしたという相談が寄せられています。

ジャンプ式折りたたみ傘には強力なバネが内蔵されており、手元のボタンを操作すると、押し縮められたバネが伸びて傘が開く仕組みです。収納時には手の力で押し縮める必要がありますが、途中で手を放すと、バネの力で勢いよく手元が飛び出します。

使用方法を誤れば重篤な事故につながることもあるので十分に注意してください。また、購入する際は、飛び出し防止機能が備わった商品を選択しましょう。



▲ ジャンプ式折りたたみ傘の各部の名称



ジャンプ式折りたたみ傘の事故事例

PIO-NET (全国消費生活情報ネットワークシステム) に寄せられた事例より

ケース 1

ジャンプ式折りたたみ傘の手元を押し込んだところ、完全に押し込んでいなかったらしく、手を放した途端、勢いよく手元が飛び出し眼球を直撃し、水晶体を支える目の繊維が切断され、視力が0.7から0.1に低下した。(受付年月:2018年4月、50歳代・女性)

ケース 2

ジャンプ式折りたたみ傘をさして登校し、学校の玄関で傘を閉じて、中棒を収納しようとしたときに跳ね返ってきた手元が前歯と唇に当たり、前歯が1本折れ唇を2針縫うケガをした。購入時にタグが付いていたが詳しく読まなかった。

(受付年月:2016年11月、10歳代・女性)

ケース 3

ジャンプ式折りたたみ傘の手元をしまう際に、完全に奥まで差し込んで止めることが出来ず中棒が途中で逆戻りした。強い反動で手元があごに当たり皮下出血してあごに黒いあざができた。

(受付年月:2017年6月、70歳代・女性)

商品テスト

神奈川県相模原市内の実店舗で販売されているジャンプ式折りたたみ傘* 9銘柄を調べました。

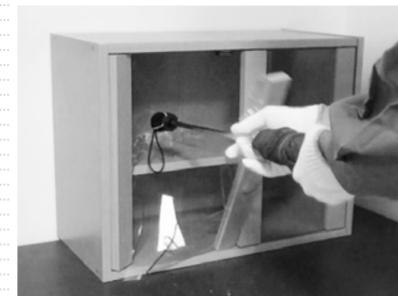
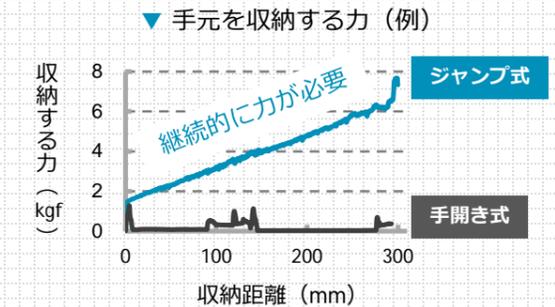
*飛び出し防止機能が付いていない商品



手元を収納する力 最大 約8kgfの商品も。継続的に力を加える必要あり。

手元を収納できずに手を放してしまった事例がみられることから、手元を収納する力を測定しました。

その結果、最大36~77N (4~8kgf) で、手開き式の12~13N (1kgf) と比べて大きく、継続的に力を加える必要があるため、力が弱いひとは収納が難しい可能性がありました。



▲ 飛び出した手元が厚さ約4mmのガラス板を破碎する様子

飛び出した手元が衝突したときの衝撃力 約160kgfの商品も。 厚さ約4mmのガラス板を破碎。

飛び出した手元が衝突してけがを負った事例がみられることから、衝撃力を測定しました。

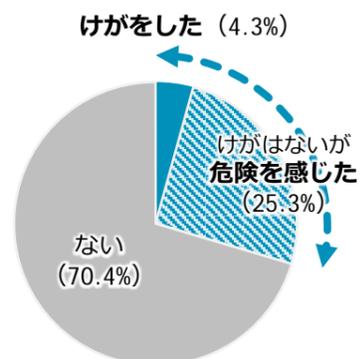
その結果、604~1,562N (62~159kgf) の衝撃があり、身体に当たると重篤なけがを負う可能性がありました。



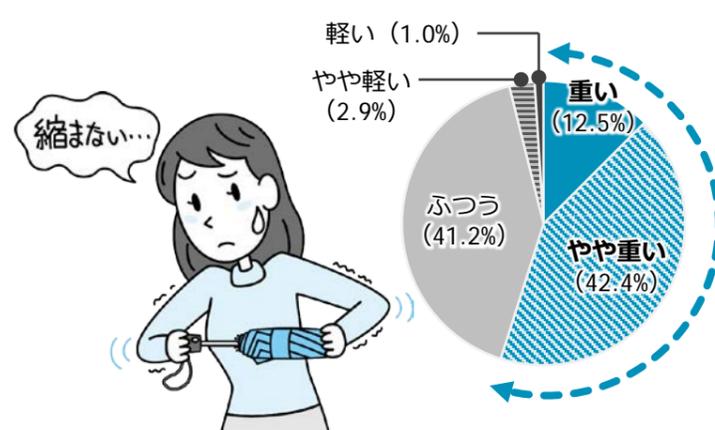
使用者1,000人に聞きました

●実施方法: インターネット ●調査時期: 2019年7月
●調査対象: ジャンプ式折りたたみ傘を使用したことがある人 ●対象年齢: 15歳~99歳 ●人数: 1,000人

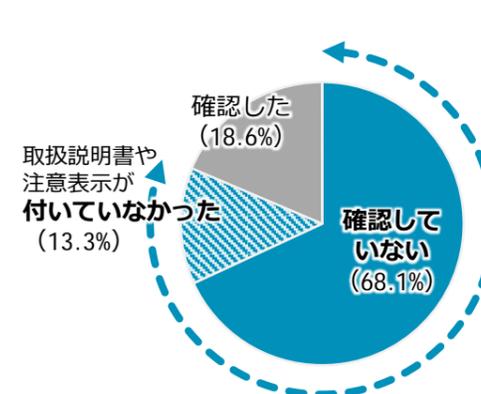
けがをした・危険を感じた経験 約 3 割



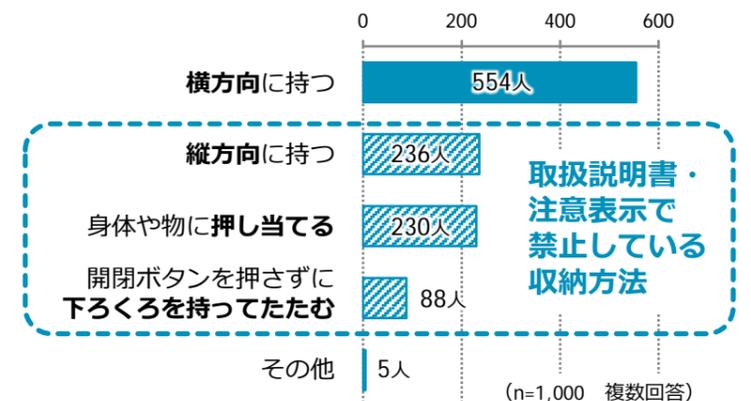
収納する力について 重い・やや重い 半数以上



取扱説明書・注意表示 確認なし 約 8 割



普段することがある手元の収納方法 禁止された方法 半数以上



● この調査の詳細は、独立行政法人国民生活センター 公式ウェブサイトの発表情報「ジャンプ式折りたたみ傘の事故に注意 -飛び出した手元が顔や身体に衝突し重篤なけがをすることも-」で見ることができます。